

大原中だより

さいたま市立大原中学校
TEL 048-831-5397
FAX 048-835-1357
第 3 号

はつらつとした学校、地域に輝く学校

令和元年 6月 1日 (土)

メールアドレス: ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ: http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

『 コミュニティ・スクールへの基盤づくりを目指します！ 』

校長 小林 広利

学校とは、社会への準備段階であると同時に、生徒・教職員・保護者・地域の皆様などからなる一つのミニ社会でもあります。子どもたちには、様々な人と関わりながら学び、自分の存在が認められ、自らの人生や社会をよりよくすることができるという実感を持ち、夢と希望、自信と誇りをもって未来に向かう力をつけてほしいと願っています。

将来の変化を予測することが困難な時代になると言われている現在、学校・保護者・地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ、協働しながら生徒の豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進める「コミュニティ・スクール」という考え方に立ち、本校では、今後、学校が地域の皆様と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育ていけるような学校を目指してまいります。

そこで、今回、保護者・地域の皆様とともに協働で教育活動を進める基盤づくりのため、学校教育目標「はつらつとした学校、地域に輝く学校」の上位概念となる「校訓」を制定したいと考えています。下のグラフは、平成30年4月1日から令和元年5月にかけて、大原中学校の子どもたちが、6つの行動目標をどの程度意識し、実践し、その結果、やり抜く力 (Grit) がどの程度ついてきたのかを5ポイントによる全生徒のアンケート結果から示したものです。今後の教育活動では、生徒会や各種委員会の生徒たちとともに、未来を切り拓くカギとなる「6つの行動目標」と「やり抜く力」の向上に向けさらに推進してまいります。保護者・地域の皆様には、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。また、よりよい「校訓案」がございましたら、お電話やお手紙等でご意見をいただければ幸いです。

6つの行動目標 と G R I T の変化 (全体)

左から1本目: H30年5月調査

2本目: H30年8月調査

3本目: H30年12月調査

左から4本目: H31年4月調査

【Gritは、情熱と粘り強さの2つの因子で調査しています】

